

奄美関係研究文献情報データベースの作成

岩崎 宏之：筑波大学歴史・人類学系

重点領域研究「沖縄の歴史情報研究」総括班では、「琉球・沖縄史関係研究文献情報データベース」と平行して「奄美関係研究文献情報データベース」も作成した。データベース作成の方針ならびにその仕様は「琉球・沖縄史関係研究文献情報データベース」と同じである。データベース作成にあたって利用した文献目録は以下の4種である。

- (1)九学会連合奄美調査団(編)『奄美地域文献目録』(略称：九学奄美)
- (2)鹿児島県立図書館奄美分館(編・刊)『郷土資料目録』(昭和55年3月31日発行)
- (3)鹿児島経済大学地域総合研究所(編集・発行)『奄美関係蔵書目録』(1990年3月31日、75p)
- (4)入佐一俊(編)『奄美関係資料目録』(財団法人奄美文化財団発行、平成6年9月15日)

以下、簡潔に各文献目録とデータベースの仕様について解説する。

- (1)九学会連合奄美調査団(編)『奄美地域文献目録』(昭和50年9月10日発行、孔版、45p)
(略称：九学奄美)

昭和50年当時実施された九学会連合奄美調査団による奄美地方の総合調査の際に作られた奄美地域の研究文献目録で、調査団事務局が付した目録の「緒言」には「本稿は奄美地域(沖縄諸島及びトカラ列島に及ぶ場合を含む)の研究文献について、各学会から提出された参考文献目録を、ほぼそのままの形で印刷に付したものである。ただし、民族学会の参考文献は印刷が間に合わないの、後に追加の形で印刷することとした。したがって、その内容には多少の重複があることを承知されたい。印刷配付の目的は、調査研究上の参考に供するためであるので、拙速を旨としたことを諒とされたい」と記されてある。

目録は、地形・地質、土壌、気候、植生、水文、人口、生体測定・発育、骨(軟骨を含む)、体表、皮膚隆線、生化学的諸形態、機能、医学および衛生、郷土生活一般、民俗、宗教、社会学、心理学、音楽・歌謡、言語に分類され、書名、収録書・誌、収録巻号、発行年、等が記述されている。データベース化にあたって設定したフィールドは以下の通りである。

- (1)コード番号、(2)分類項目、(3)編著者、(4)出版年、(5)標題、(6)掲載誌、(7)出版者、(8)巻、(9)号、(10)掲載頁、(11)備考、(12)外字有無、(13)赤嶺コード、(14)大漢和コード、(15)典拠、(16)データベース番号

- (2)鹿児島県立図書館奄美分館(編)『郷土資料目録』(昭和55年3月31日発行)(略称：鹿県奄美)

鹿児島県立図書館奄美分館の郷土資料目録で昭和55年3月31日現在において受入れた資料5,344点を収録している。同図書館の昭和43年版目録に搭載された1844点も再録した「増補改訂」版であ

る。同館の郷土資料として収集する地理的範囲は、鹿児島県本土に琉球諸島を含めて、次の7地方に分けられる。

0 県全体、1 奄美諸島およびトカラ諸島地方、2 種子島・屋久島および周辺島地方、3 中部地方、4 南薩地方、5 北薩地方、6 大隅地方、7 沖縄地方、

当館の郷土資料分類表は以下の通りである。

- K00 総記(K01 図書館、K02 図書・書誌学、K04 論文集・講演集・雑書、K05 逐次刊行物・雑誌、K06 学会・博物館、K07 新聞、K08 叢書・全集)
- K10 哲学(K14 心理学、K15 倫理学・道徳、K16 宗教、K17 神道、K18 仏教、K19 判教)
- K20 歴史(K21 奄美諸島およびトカラ諸島地方、K22 種子島・屋久島および周辺島地方、K23 中部地方、K24 南薩地方、K25 北薩地方、K26 大隅地方、K27 沖縄地方、K28 伝記、K29 地誌・紀行)
- K30 社会科学(K31 政治、K3119 奄美群島日本復帰資料、K32 法律、K33 経済・経営、K34 財政、K35 統計、K36 社会、K37 教育、K38 民俗・風俗習慣、K39 国防・軍事)
- K40 自然科学(K41 数学、K44 天文学、K45 地理・地質学、K46 生物学・人類学、K47 植物学、K48 動物学、K49 医学)
- K50 工学(K51 土木工学、K52 建築学、K53 機械工学、K54 電気工学、K56 採鉱冶金学、K57 島紬・繊維業、K58 糖業・その他工業、K59 家事)
- K60 産業(K61 農業、K62 園芸・造園、K63 蚕糸業、K64 畜産・獣医学、K65 林業、K66 水産業、K67 商業、K68 交通、K69 通信)
- K70 芸術・美術、K71 彫刻、K72 絵画・書道、K73 版画、K74 写真・印刷、K75 工芸美術、K76 音楽・舞踊、K77 演劇・映画、K78 運動競技、K79 遊芸・娯楽)
- K80 語学(K81 音韻・文学、K83 辞書、K84 語彙、K85 文法、K87 読本・解釈・会話、K88 傍系語、K89 論文・雑記)
- K90 文学(K91 詩歌、K92 戯曲、K93 小説・物語、K94 随筆・小品・エッセイ、K95 日記・紀行・記録・報告、K98 全集・選集、K99 漢詩文、K7-7 郷土出身者著作コーナー)

目録の記述は日本目録規則 1952 年版にもとづくが、この目録では標目を省略し、次の順序で記載されている。

1. 書名、巻次、請求記号
2. 著者表示、出版地、出版年、頁数(冊数)、図版、大きさ
3. 叢書注記、一般注記、内容細目

本データベースで設定したフィールドは次の通りである。

- (1)コード番号、(2)分類、(3)項目、(4)請求記号、(5)書名、(6)編著者、(7)出版地、(8)出版年、(9)西暦、(10)ページ数、(11)冊・枚数、(12)図版、(13)大きさ(cm)、(14)注記、(15)備考、(16)外字の有無、(17)赤嶺コード、(18)大漢和コード、(19)赤嶺コード、(20)典拠：「鹿児島奄美」で示す、(21)データ番号
- 巻末の書名索引は省略した。

(3)鹿児島経済大学地域総合研究所(編集・発行)『奄美関係蔵書目録』(1990年3月31日)

鹿児島経済大学地域総合研究所と同大学付属図書館に所蔵されている奄美関係資料の目録である。鹿児島経済大学地域総合研究所の前身は地域経済研究所と称したが、その頃から南島に関する調査研

究を継続的に進め、とくに、沖縄や奄美群島についても調査研究の蓄積がある。1976年11月に『沖縄関係蔵書目録』(第2版)、1978年10月には『地域経済研究所蔵書目録』を公刊したが、本目録は1989年3月現在で鹿児島経済大学地域総合研究所と鹿児島経済大学図書館に所蔵する奄美関係資料747点を収録してある。

この目録は、各資料の対象地域によって分類されている。市町村を単位とするが、それに加えて「奄美全域と奄美大島」「沖永良部島」などの市町村境界をこえる分類も設けられている。

1.奄美全域と奄美大島、2.名瀬市、3.大和村、4.宇検村、5.瀬戸内町、6.住用村、7.竜郷村、8.笠利町、9.喜界町、10.徳之島(全域)、11.徳之島町、12.天城町、13.伊仙町、14.沖永良部島、15.和泊町、16.知名町、17.与論町

これらの地域分類のうち、「1.奄美全域と奄美大島」に分類される資料は、さらに「総記・統計」「行財政」「経済」「産業」「地理・歴史」「社会・民俗」「教育・文化」の下位分類が設けられている。目録の記述は表題、編著者名、発行年月、発行(発行地)、所蔵、である。本データベースでは次のフィールドを設定した。

(1)コード番号、(2)地域分類、(3)内容分類、(4)表題、(5)編著者名、(6)発行年、(7)発行月、(8)発行地、(9)発行者、(10)所蔵、(11)外字有無、(12)赤嶺コード、(13)大漢和コード、(14)典拠、(15)データ番号

(4)入佐一俊(編)『奄美関係資料目録』([奄美文庫3]、財団法人奄美文化財団発行、平成6年9月15日)[略称:奄美資料]

入佐一俊(編)『奄美関係資料目録』[奄美文庫3](財団法人奄美文化財団発行、平成6年9月15日、298p)を典拠とする文献情報データベースである。同書「凡例」によれば、本目録が収録した文献は、下記の図書館等が所蔵する図書である。

[本]鹿児島県立図書館(平成5年3月現在)

鹿児島県立図書館『鹿児島県郷土資料総合目録(公共図書館所蔵編)』

鹿児島県立図書館『鹿児島県郷土資料総合目録(公共図書館所蔵編)第2集』

[分]鹿児島県立図書館奄美分館(平成5年3月現在)

鹿児島県立図書館奄美分館『鹿児島県図書館奄美分館郷土資料目録』

[県]鹿児島県庁県政資料室(平成5年3月現在)

[支]大島支庁県政資料室(平成5年3月現在)

鹿児島県大島支庁『大島支庁県政資料室資料目録』

[喜]喜界町立図書館(平成5年10月現在)

入佐一俊「<喜界町立図書館所蔵>奄美関係資料目録」

[天]天城町立図書館(平成4年11月現在)

天城町立図書館『<天城町立図書館所蔵>郷土資料目録』

[和]和泊町立図書館(昭和63年3月現在)

[知]知名町立図書館(平成4年10月現在)

知名町立図書館『<知名町立図書館所蔵>郷土資料目録』

[与]与論町立図書館(昭和63年3月現在)

- [名] 名瀬市中央公民館(平成1年現在)
名瀬市中央公民館『郷土資料目録』
- [大] 大和村中央公民館(平成5年11月現在)
大和村中央公民館『<大和村中央公民館所蔵>郷土資料目録』
- [宇] 宇検村中央公民館(平成5年10月現在)
宇検村中央公民館所蔵『郷土資料目録』
宇検村中央公民館『<宇検村中央公民館所蔵>郷土資料目録』
- [瀬] 瀬戸内町中央公民館(平成元年10月現在)
瀬戸内町中央公民館『図書室 郷土資料目録』
- [住] 住用村中央公民館(平成5年6月現在)
住用村中央公民館「蔵書台帳」
- [島] 大島高等学校(平成4年6月現在)
鹿児島県立大島高等学校『<鹿児島県立大島高等学校>郷土資料目録』
- [博] 奄美博物館(平成5年8月現在)
名瀬市立奄美博物館「収蔵図書一覧」(『奄美博物館報第2号』)
名瀬市立奄美博物館「蔵書台帳」
- [鹿] 鹿児島大学(昭和52年現在)
鹿児島大学『鹿児島大学 郷土資料目録』
- [経] 鹿児島経済大学地域総合研究所(平成5年8月現在)
鹿児島経済大学地域総合研究所『奄美関係蔵書目録』
- [南] 鹿児島短期大学南日本文化研究所(平成4年9月現在)
鹿児島短期大学南日本文化研究所『奄美関係蔵書目録』

本データベースでは以下のフィールドを設定した。

- (1)分類記号、(2)分類(記号)、(3)項目(記号)、(4)項目、(5)書名、(6)著者、(7)発行年、(8)蔵書場所、(9)整理番号、(10)外字の有無、(11)赤嶺コード、(12)大漢和コード、(13)典拠:「奄美資料」で示す、(14)コード番号